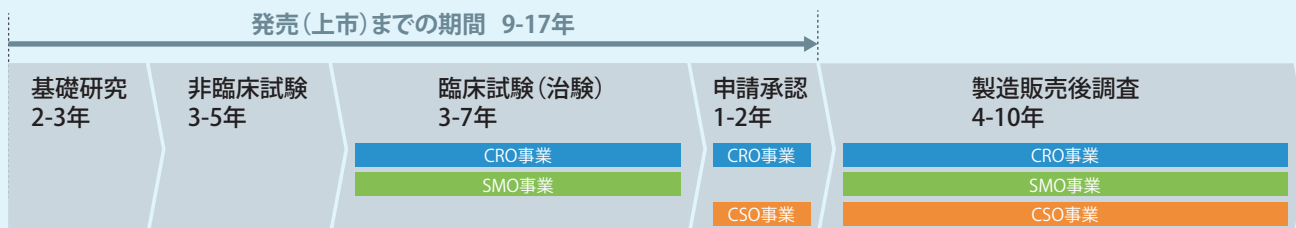


健康産業を支える、EPSグループの国内3事業を紹介します。

当社グループは、CRO事業をコアにSMO事業、CSO事業などのアウトソーシングサービスを広く展開し、医薬品・医療機器開発をサポートしています。豊富な経験から培ったノウハウをもとに、業務の効率化とサービスの品質向上を常に追求し、今日、業界のリーディング企業へと成長しています。



医療機関を支援		SMO事業	
製薬会社 医療機器メーカー を支援	CRO事業		CSO事業
市場規模とシェア <small>ミック経済研究所、矢野経済研究所の調査レポート(ともに2015年度版)および各協会発表資料より。シェアは当社調べ。</small>	<p>EPSグループ 16%</p> <p>1,630億円</p>	<p>EPSグループ 35%</p> <p>320億円</p>	<p>EPSグループ 10%</p> <p>689億円</p>
専門スタッフ	CRA (臨床開発モニター) 約950名	CRC (治験コーディネーター) 約1,000名	CMR (CSOに所属している医薬情報担当者) 約200名 薬剤師 約420名

CRO事業

がん・脳神経系に強いリーディングCRO

CRO事業は、製薬会社や医療機器メーカーから業務を受託し、医薬品・医療機器開発のさまざまなフェーズで、治験に必要な幅広い業務を適正かつ円滑にサポートする事業です。当社グループの強みは、がん・循環器系・脳神経系など、多領域の治験で多くの実績がある点です。また、ITを活用したサービスや、グローバル治験にも対応できる体制を整えています。

- 臨床試験から製造販売後調査までの全業務を受託できる「フルサービス体制」
- 抗がん剤、脳神経系に実績多数
- イメージング等のITソリューションの積極的導入

SMO事業

確固たるNo.1企業

SMO事業は、医療機関から受託して治験・臨床研究をサポートする事業です。売上高とCRC(治験コーディネーター)数においては業界最大の規模を有し、全国各地の多種多様な医療機関を支援しています。広範な疾患領域で実績があり特に、がん・中枢神経系の受託実績が多く、成長を続けています。また、被験者の心理評価業務などの心理事業の拡大や、新規事業にも積極的に挑戦しています。

- 業界シェア30%を超える圧倒的No.1
- 業界最多の5,600医療施設と提携
- CRC1,000名体制

CSO事業

独自性のあるリーディングカンパニー

CSO企業の多くにおいて事業の9割以上をMR派遣が占めるのに対し、当社グループではMR派遣を3割にとどめ、東京・大阪・福岡で合計450席に及ぶ大規模コンタクトセンターを強みとして事業を展開しています。おくすり相談窓口をはじめ、電話によるドクター支援、患者さんに服薬を促すアドヒアランス支援など、多彩なサービスで製薬会社と医療機器メーカーを支援しています。

- DI(おくすり相談室)メディカルコンタクトセンターで業界No.1規模
- 薬剤師・看護師が24時間365日対応
- 医療機器CS(営業職派遣)で業界No.1